

**令和5年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課：教育委員会事務局 生涯学習 部 図書館

1. 基本情報

1503

施設名	伊丹市立図書館神津分館			
施設の設置目的	図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、市民の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資する。			
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱：育ち・学び・共生社会 施 策：生涯学習・スポーツ 実施施策：図書館サービスの充実			
指定管理者の名称	特定非営利活動法人わくわくステーション神津 (団体の住所又は所在地) 伊丹市森本1丁目8番地22			
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 31 年 4 月 1 日 ～ 令和 6 年 3 月 31 日		
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	来館者数・貸出冊数 (単位： 人・冊)		
	指標の意味	年間の来館者数・延べ貸出冊数		
	今年度の目標値	44,000人・36,000冊	今年度の実績値	47,237人・37,376冊

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	R元	R2	R3	R4	R5 (上期)	R5 (通期)
	来館者数 (人)	-	44,733	44,502	48,822	47,193	24,174	47,237
	講座開催回数 (回)	-	116	27	31	55	36	74
	講座参加者数 (人)	-	1,717	499	624	1,143	906	1,729
	貸出冊数	-	31,725	34,861	38,080	36,479	19,567	37,376

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

	区分	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	3ヵ年 平均
収入	使用料収入	0	0	0	0
	事業収入	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	指定管理委託料	9,885	9,874	9,890	9,883
	①合計	9,885	9,874	9,890	9,883
支出	維持管理				
	光熱水費	239	310	237	262
	清掃等委託料	0	0	0	0
	土地建物賃料	0	0	0	0
	修繕料	0	0	0	0
	運営				
	人件費	8,785	8,121	8,493	8,466
	事業等経費	166	161	260	196
	その他	0	0	0	0
	指定管理納付金	0	0	0	0
	②合計	9,190	8,592	8,990	8,924
純収支 (①-②)		695	1,282	900	959

施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ 〈単位:千円〉		H30	R元	R2	R3	R4	R5
	市の収入	-	-	0	0	0	0
	(内、使用料収入)	-	-	0	0	0	0
	市の支出	9,454	9,849	9,831	9,885	9,874	9,890
	(内、指定管理委託料)	9,454	9,849	9,831	9,885	9,874	9,890
実質経費 (歳出-歳入)		9,454	9,849	9,831	9,885	9,874	9,890

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目		(具体的内容)	評価結果			
			指定管理者自己評価		施設担当課評価	
			評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的の実施し、常に清潔に保たれているか。	A	館内の清掃は職員により常に清潔に保つよう随時対応している。修繕は市と協議の上、利用者に配慮して実施している。	A	定期的な清掃を職員が実施し館内を清潔に保ちながら、必要な修繕業務を行っている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	A		A	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	防火管理者等の有資格の職員の配置を適切に行っている。職員の研修は必要に応じて適宜実施している。	B	職員が適切に配置されており、スキルアップのための研修も積極的に実施している。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	A		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	神津交流センターの防災マニュアルに沿って、年2回の消防訓練・避難訓練を実施している。	B	仕様書に基づき避難訓練を行うなど危機管理体制を整えている。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	年2回のアンケート調査や直接寄せられた利用者の意見要望等には適切に対応しており、今後の事業に活かせるように取り組んでいる。	B	利用者の意見・要望に迅速に対応し、サービスの向上に努めている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	A		A	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	事業内容を適時見直し、利用者に満足してもらえるように取り組んでいる。	B	さまざまな工夫を凝らしながら、効果の高い事業展開に取り組んでいる。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B		B	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	各種申請者や電子データ等の個人情報は適切に管理・保管している。情報提供は広報誌の活用に加え、ホームページを開設し、積極的に実施している。	B	個人情報情報を厳格に取り扱っている。また、情報の発信、広報活動を適切に実施している。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B		B	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	収支計画・経理処理は適切に行っている。	B	収支計画に基づき、適正に管理運営をしている。
		経理処理は、適切に行っているか。	A		A	

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「－」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	総合評価 B	昨年度より貸出冊数、貸出者数、来館者数が増加しており、利用者満足度の高い図書館運営がなされてきたと評価している。今後もサービスの向上に取り組みながら、地域に根ざした多様な事業展開を期待する。

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」＝良好である又は成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和 6年 3月 8日 ～ 令和 6年 3月15日

実施の有無	主な回答		主な対応
有り	職員の接客態度	：大変満足80%・満足20%	利用者に満足していただける対応を心がけます。
	本の予約・貸出	：大変満足72%・満足22%	展示等を工夫し、探している本が見つかりやすい配架を行っています。
回答者数	本の調べものの相談	：大変満足56%・満足38%	様々な分野に対応できるよう、職員のスキルアップを図ります。
50	催しやおはなし会等	：大変満足34%・満足52%	催しの内容を充実させ、回数も増やせるよう取り組んでいます。

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置